

定一部金貳錢 廣一五號十二行 日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五番 發行所 常務每日新聞社 電話六三〇番

東京新聞

日刊 發行所 川崎文治 本社 同前地（電話六三〇番） 印刷所 常務每日印刷所

刊夕日一十三月八

思想問題と所謂道
小柳司氣太

（終）

これに反して、西洋の學問はサイエンスと云ひ、ウイッセンシヤフトと云ふも知的方面のことが主なるものであり、フィロソフィーにして、知を愛すといふ意味であつて、矢張り知的なものと云ふべく、道といふ考へは私の不完全な見解かも知れぬが、東洋ほどに發達してゐないやうに思はれる。かういふわけで、現代に於て

は、在來の學問の意味が變じて、西洋風のサイエンスウイッセンシヤフトといふ意味になつて來てゐる。従つて學問をするものはこれを身に修めるとか行ふとかいふことではなくたゞ知ることのみが主となつてゐる、即ち道といふものについて考へが非常に缺乏したやうに思はれるのであるさういふ點は世の識者がどんな風に考へてゐるか一つの問題であると思ふ

平町紺屋町（縣社通り）
美味 伊平食堂
評判 伊平食堂
オの部電話四六〇番

看護婦派出の求めに應ず
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

各種 體温計 寒暖計 電話四〇番

喫茶部開設

三十一日替り

◆東亞特作 原駒子主演 光岡龍三郎 細川の血達磨
大谷友四郎、山本日生子、楠武夫、市川花紅助演
◆大帝キネ特作 幕末遊俠傳 明石緑郎、尾上紋十郎主演
◆相政は男た巻 中村小福、片桐恒夫、松枝鶴子、千草香子助演

◆マキノ超特作 市川幡谷、河津精三郎、小金井勝主演
第二篇 水戸黄門
谷崎十郎、市川米十郎、助 阪東三右門、市川新藏、南光明、實川禮之、若 櫻木梅子、河上君江、生野初子

近日上映（小唄映畫）
青空
……期待せよ……
料金普通
帝キオ、マキノ、東亞

有聲座
懸賞當選者表
正答 アキナヒ一シ
ヨウハンジヨウ

正解者多數の爲め抽籤により左記の通り當選者定めました

内郷村高坂 若松 清吾殿
同 磯分 操殿
磐崎村西郷 酒井 道夫殿
飯野北白土 山野邊 武殿
平道匠小路 大越ツヤ子殿
胡摩澤 渡邊アイ子殿
南 矢部眞之助殿
杉 西 肇殿
應 匠 久 子殿
壹 丁 目 西脇庄次郎殿
當選者の方には弊店より引替券御送付申上ますから同卒御來店の賞品を御受取下さい

警城平町
和久井屋漆器店
電話四〇五番

電話賣りたし
至急申込まれよ

御都合にては代金は御用立致し日掛にて御返済の方法も御相談に應じます

十五丁目
信用組合 平庶民金庫

高久病院
院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
平町田町 電話五二三番

今秋流行の
鳥打帽子が
各種取揃へました

目下五
ヤタリモ
店品洋
三五三電

秋植球根が到着しました。
とおぞ御覽下さい。

ヒヤシンス、フリージヤ、イキシヤ、チューリップ
ナーシナス、一袋貳拾五錢
四丁目（電話二二四番）
マツモトヤ 園藝種子部

外科 専門線
入院應需
上田外科醫院
平町南町
電話一二九番

頭痛に即効藥
荒川のノーシン
特約店 大平屋藥店
電話六四二番

露披業世
科齒
科外腔口齒
科般一科齒

平町古鍛冶町八十八
神谷齒科醫院
日本齒科 神谷 辰夫 醫學士

久全屋商店
警城セメント會社特約店
警城平町五丁目 電話九番 一三九番

▽良品廉賣し勝る商畧なし△
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

大阪小林藥學博士發見
流下藥
定價 四圓
頭固用金七圓

宇佐見藥劑士
本店 平町三丁目 分店 田町
電話七三七番

◎貧困の方には施藥す

平東京間直通電話

九月中には開通

普通報でも一時間内外で
通話が出来ると

平町 京間通話は現在直通でなく水戸中継になつてをり通話が多く急報でも尙四五時間かかり普通報なら一日もかゝるといふ始末で電話の用をなさない状態である方面から苦情攻めにあつてゐたが現内閣の緊縮方針で

三巴の住宅争ひ

縣と平署と實業團

石城郡實業團では二十九日の會議の結果に基き既報の如く縣に事務所建築の促進運動をなすべく來月三日野崎縣議、伏見平町長、安島郡農會長、早川木炭同業組台長等が出縣陳情し縣が容れさうもなければ郡民が大舉縣廳に押しかけることになつた所が一方郡役所跡に移轉する中警察署は折角人夫を奮勵し改築工事の進行を計つたが團體事務所が立退かないため移轉出來ないので石陳情隊の先手を打つて三十日荒井署長出縣し營造物一切を警察署の手に引繼がれたいと陳情した

犠牲の指導夫

古河で社葬

死体発見されず

既報石城郡好間村炭礦坑内湧水に際し責任上他の坑夫を避難させてゐる中逃げ場を失ひ墜れた指導夫群馬縣生れ淺川藤一(三〇)の死體は未だ発見されないう古河礦業ではこの犠牲者のため明日社葬を営み遺族に特別弔慰金を送る事になつた尙坑内現場は堰を作つて廿九日作業を開始した

知事の表彰

人命救助に

石城郡草野村字下神谷新妻忠次郎、鈴木喜三平、大和田友光及び同郡大浦村字下仁井田根本要一の四名は去

増設電話工事

平町 便局における本年度増設電

共済委員制度に就て (七)

福島縣共済委員、門傳清吾

以上を以て視察の概要を申し上げました、私は終りに臨み一言せんとする所のものは叙上申述べた諸種の社會事業に關し前内閣時代より政府に於て夫々獎勵援助を爲し其向上發達を促進し來りたるものであります現政府に於ても現時に於ける財界の不況及思想の悪化等が益々深刻化し社會の堅實なる發達或は幸福、平和を阻害すべきことを憂慮し文部省は卒先し各府縣社會課も他の社會事業と相呼應し

募集

文藝其他投稿を募集します

で出來得るだけの援助を爲し吾人々類の平和幸福の恒久を祈らねばならぬと思ふものであります

以上

話の抽籤は二十九日執行し既報の如く決定したが架設

此好機を逸せず

日本一の民謡を是非聴かたし

陶粹せしむべき番組の數々

屢々各宮殿の御前演奏の光榮に浴した日本一の民謡の唄手三島一聲氏を始め

工事は來る十月下旬行ふ筈である

關係地協議

十五日東京で

夜聚樂館に於て「純民謡と新民謡の夕べ」を開催する事は既記の如くで平町の民謡同好者に一大センセーションを起し

礦業税の町村稅委讓運動方法を協議決定する全國關係町村長會は來月十五日午前九時から東京丸之内商工會議所で開催に決定本縣からは石城郡湯本町、内郷村、好間各町村長が代表として出席する

赤井嶽祭禮

臨時列車運轉

石城郡赤井村名刹阿伽井嶽藥師堂大祭典は九月二日盛大に執行するが當日の參拜者は無慮十萬餘名に達する見込みなので平驛では二三の兩日平赤井兩驛間の臨時列車を運轉する

劍道選手

國學院から

國學院大學劍道部選手一行十九名は市毛正平(六段)及遠藤千代之助(六段)兩氏引卒のもとに九月十三日來平

明日の天氣

南よりの風晴れたり曇つたり荒模様の



蚕豆の粥

材料 米一合、そら豆三均

そら豆を茶泡じまたはホーロクでよくいって直に熱湯の中にとり、暫くすると皮

に皺が出來ますからその時水を代へると、一つづ、皮をむき、洗つた米と一緒に粥に煮ます、出來上がつてから小匙に半分ほどの食鹽を入れます。なほ黑豆を右のやうにしても大變おいしうございます

きつけ、その綿でからめて取る、小骨は髓、とろ、汁生卵を飲めば抜けて一緒に下がる事がある、握り飯の鶏のみはきずを大きくする恐れがある、餅のつかへた時には紙擦等を用ひてくしやみをさせると飛出し或は酢を飲ませると下がると云ふ

胃腸力に注意

俗に「李があれは子供の命を取る」と云ふやうな事を云つてゐるが、必ずしも李ばかりではなく一体に初秋にかけて種々な果實が熟し始め食慾をそゝるやうになると自然餘計にたべもし一方暑さなどで身體が弱り抵抗力を失つてゐる所なので

來るものであるがこの病氣は軽いものは唯二三日位で癒つてしまふものがあるから届出でを要しました

供を命取りとなることか一再ならずあるのである、赤痢の徴候としては先づ左の下腹に痛み始め便通がしぶりやがて粘液を下し血便になつて來るとまぎれもない症状であるが、そこまでは來ないで前にも云ふやうな大腸カタルと判別がつかない位の所で癒やしてしまふこともある美味の果實が出現する頃である

消化不良

や下痢を引起したりして思はざる結果を招いたりするものである、秋口からは今迄にも増してまた赤痢等が流行して

思ふ様な下痢に對してはよく注意戒心を要するまでそれこそ李は子

この効果も取あげて云へばなかくつきぬものであらうがさりとて過食は慎むべきでまた古いものや不消化なものは避けた方がよいのである(市原醫院長市原醫師談)